

令和6年度大谷場中学校だより



おおやば

第5号

令和6年8月28日(水)発行

学校教育目標

「より高く、より広く、より深く、より強く」

さいたま市立大谷場中学校

〒336-0016 さいたま市南区大谷場2-13-54

TEL : 048-882-9962 FAX : 048-811-1336

WEB : <https://oyaba-j@saitama-city.ed.jp/>

MAIL : oyaba-j@saitama-city.ed.jp

学校WEBページ
QRコード



「2学期をスタートするにあたって」

校長 八坂和典

長い夏休みが終わりました。夏休み中も県大会等をはじめとする各種大会に参加し、全力で頑張った生徒、ボランティアなど夏休みでしか経験できないことを積極的に取り組んだ生徒、コンテストや部活動などのために学校に足を運び、一生懸命に練習等に取り組んだ生徒、学業を少しでも伸ばすために計画的に勉強に頑張った生徒などそれぞれが充実した夏休みを過ごすべく、頑張っている様子をたくさん目にし、耳にしました。この夏休みの期間中に大谷場中学生一人ひとりがどのように成長しているのか楽しみです。そして、いよいよ本日より2学期がスタートします。2学期は落ち着いて授業に部活動に、そして学校行事に取り組むことができる学期でもあります。地に足をつけ1学期同様、与えられた時間を大切に、「自立・共生・錬成」を合言葉に「チーム大谷場」で頑張っていきましょう。

さて、夏休みに行われたパリオリンピックでは日本がこれまでの海外開催のオリンピックの中では最多となる45個のメダルを獲得し、大きな感動を与えてくれました。メダルの色等に限らず、多くの人の期待を背負って、一生懸命に本気で頑張っている姿や家族や仲間、指導者、応援者等に心から素直に感謝を述べている姿、勝っても負けても次のステージに向け前に進もうとする姿は「自立・共生・錬成」を目標にしている私たちにとって学ぶべき姿がたくさんありました。ぜひ、このオリンピックを見て感じたことをこれからの自分の学校生活にも活かしてください。また、今日からはパリパラリンピックもスタートします。パラリンピックは「障害は特性であり、それを乗り越える力が私たちに勇気を与えてくれる大会」です。また、これからの時代は自分さえよければいいという考えでは社会が成り立ちません。自分を大切に、人を大切にするとほんのなことか、そして、互いの個性を認め合っとも生きていくにはどうすればよいか。「共生」を考えるきっかけとなる大会でもあります。ぜひ、少しの時間でもパラリンピックに関心を持ち、視聴し、何かを感じてください。学校でもここにいる皆さん一人ひとりの個性が認められ、みんなで仲良く、協力しながら、潑刺と活動できる学校を皆さんと先生方、保護者、地域の方々とともに一緒に考えながら築いていきたいと思えます。

最後になりますが8月3日(土)に大谷場自治会等の盆踊り大会が浦和競馬場ロータリーで行われ、本校から31名の生徒が参加しました。当日は本校生徒が太鼓をたたき、踊りを披露しながら、盆踊りを大いに盛り上げてくれました。地域の方の参加者も多く、中学生が地域の中で、活躍している姿を見て、目頭が熱くなりました。地域の皆さんは、地域の様々な活動の中で、中学生の活躍を期待しています。また、中学生にとっても様々な人とのかかわりは自己を成長させていく素晴らしい時間です。今後も「地域とともにある学校」を目指し、取り組んでいきます。

